

交付図書の訂正について

令和8年5月12日付けで入札公告を行った「秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事」に係る交付図書に一部誤りがあったため、別添のとおり訂正します。

なお、当社ホームページ掲載の交付図書についても、同日付で訂正したものに改めておりますので、再度、交付図書をご確認ください。

令和8年6月8日

契約責任者

東日本高速道路株式会社

東北支社長 梅木 秀郎

【訂正内容】

- ・技術提案書 様式2
- ・特記仕様書
- ・設計図【トンネル：本坑】

※訂正箇所は、別添の「正誤表」をご確認ください。

秋 田 自 動 車 道

和賀仙人トンネル東工事

交 付 図 書 正 誤 表

令和 8年 6月

東日本高速道路株式会社 東北支社

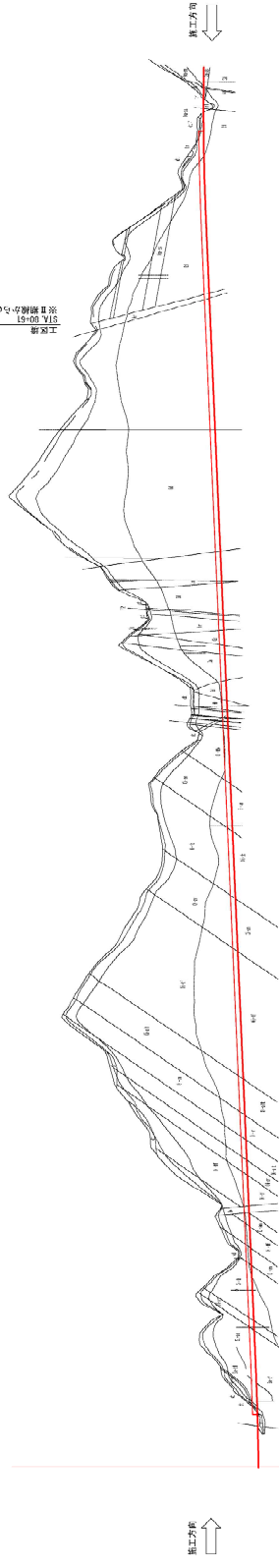
横手工事事務所

対象	誤	正	備考																																												
特記仕様書 10頁	<p>12-6 一般道の交通規制及び通行止め</p> <p>下記に示すとおり、道路管理者との協議に基づき一般道において交通規制及び通行止めを予定している。また、交通規制及び通行止めの時期、時間帯及び回数は現時点における予定であり、変更が生じる場合は別途監督員から指示するものとし、受注者はこれに従わなければならない。なお、一般道の交通規制及び通行止めに要する費用は、諸経費に含むものとする。</p> <p>(1) 交通規制</p> <table border="1" data-bbox="498 426 1463 569"> <thead> <tr> <th>道路名</th> <th>予定時期</th> <th>車線規制可能時間帯</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北上市道6002034番線</td> <td>協議完了～工事完了</td> <td>終日</td> <td>トンネル工 施工時</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 通行止め</p> <table border="1" data-bbox="498 600 1463 900"> <thead> <tr> <th>道路名</th> <th>予定時期</th> <th>通行止め可能時間帯</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>西和賀町道285小繫沢6号線 (川尻本線外盛土場進入路)</td> <td rowspan="4">協議完了～ 工事完了</td> <td rowspan="4">終日</td> <td>土砂運搬時</td> </tr> <tr> <td>北上市道6013329番線 北上市道6013330番線 北上市道6013845番線</td> <td>土押え工、擁壁工他 施工時</td> </tr> <tr> <td>北上市道6013846番線 (岩沢工事用道路)</td> <td>擁壁工他施工時</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>1.3. 完全週休2日工事</p> <p>本工事は、監督員と受注者双方が工程調整を行うことにより、完全週休2日を達成するよう工事を実施する「完全週休2日工事（発注者指定方式）」である。</p> <p>1.3-1 定義</p> <p>(1) 「完全週休2日」とは、対象期間の全ての週において、1週間に2日以上現場閉所を行ったと認められる状態をいう。なお、共通仕様書1-1.3「作業日」に示す期間については、原則、作業を行ってはならないものとする。</p> <p>(2) 「対象期間」とは、着工日から工事完成日までの期間をいう。</p> <p>(3) 「現場閉所」とは、巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での事務作業を含めて1日を通して現場及び現場事務所が閉所された状態をいう。なお、降雨・降雪等による予定外の現場閉所日についても、現場閉所日に含めるものとする。</p> <p>1.3-2 履行確認（完全週休2日確保の確認方法）</p> <p>(1) 現場閉所を行うときは、工程会議等により監督員が事前に把握している場合を除き、事前に監督員にメール等で連絡を行うものとする。</p> <p>(2) 受注者は、工事完了後に、完全週休2日の取得結果が確認できる「取得報告書」（様式-7）を作成し、監督員へ提出するものとする。また、工事途中において、監督員より「取得報告書」の作成及び提出を求められた場合は、その求めに応じるものとする。</p> <p>(3) 監督員は、受注者から提出された「取得報告書」及び共通仕様書1-1.9-3「週間工程表」に規定する工事実績等を基に、完全週休2日の取得状況を確認するものとする。なお、1週間の定義は「着工日の曜日始まり」を基本とし、7日間に満たない週は除くものとする。</p>	道路名	予定時期	車線規制可能時間帯	摘要	北上市道6002034番線	協議完了～工事完了	終日	トンネル工 施工時	道路名	予定時期	通行止め可能時間帯	摘要	西和賀町道285小繫沢6号線 (川尻本線外盛土場進入路)	協議完了～ 工事完了	終日	土砂運搬時	北上市道6013329番線 北上市道6013330番線 北上市道6013845番線	土押え工、擁壁工他 施工時	北上市道6013846番線 (岩沢工事用道路)	擁壁工他施工時			<p>12-6 一般道の交通規制及び通行止め</p> <p>下記に示すとおり、道路管理者との協議に基づき一般道において交通規制及び通行止めを予定している。また、交通規制及び通行止めの時期、時間帯及び回数は現時点における予定であり、変更が生じる場合は別途監督員から指示するものとし、受注者はこれに従わなければならない。なお、一般道の交通規制及び通行止めに要する費用は、諸経費に含むものとする。</p> <p>(1) 交通規制</p> <table border="1" data-bbox="1748 426 2712 569"> <thead> <tr> <th>道路名</th> <th>予定時期</th> <th>車線規制可能時間帯</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北上市道6002034番線 (和賀仙人トンネル直上部)</td> <td>協議完了～工事完了</td> <td>終日</td> <td>トンネル東側坑口部 トンネル掘削時</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 通行止め</p> <table border="1" data-bbox="1748 600 2712 900"> <thead> <tr> <th>道路名</th> <th>予定時期</th> <th>通行止め可能時間帯</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>西和賀町道285小繫沢6号線 (川尻本線外盛土場進入路)</td> <td rowspan="4">協議完了～ 工事完了</td> <td rowspan="4">終日</td> <td>土砂運搬時</td> </tr> <tr> <td>北上市道6013329番線 北上市道6013330番線 北上市道6013845番線</td> <td>土押え工、擁壁工他 施工時</td> </tr> <tr> <td>北上市道6013846番線 (岩沢工事用道路)</td> <td>擁壁工他施工時</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>1.3. 完全週休2日工事</p> <p>本工事は、監督員と受注者双方が工程調整を行うことにより、完全週休2日を達成するよう工事を実施する「完全週休2日工事（発注者指定方式）」である。</p> <p>1.3-1 定義</p> <p>(1) 「完全週休2日」とは、対象期間の全ての週において、1週間に2日以上現場閉所を行ったと認められる状態をいう。なお、共通仕様書1-1.3「作業日」に示す期間については、原則、作業を行ってはならないものとする。</p> <p>(2) 「対象期間」とは、着工日から工事完成日までの期間をいう。</p> <p>(3) 「現場閉所」とは、巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での事務作業を含めて1日を通して現場及び現場事務所が閉所された状態をいう。なお、降雨・降雪等による予定外の現場閉所日についても、現場閉所日に含めるものとする。</p> <p>1.3-2 履行確認（完全週休2日確保の確認方法）</p> <p>(1) 現場閉所を行うときは、工程会議等により監督員が事前に把握している場合を除き、事前に監督員にメール等で連絡を行うものとする。</p> <p>(2) 受注者は、工事完了後に、完全週休2日の取得結果が確認できる「取得報告書」（様式-7）を作成し、監督員へ提出するものとする。また、工事途中において、監督員より「取得報告書」の作成及び提出を求められた場合は、その求めに応じるものとする。</p> <p>(3) 監督員は、受注者から提出された「取得報告書」及び共通仕様書1-1.9-3「週間工程表」に規定する工事実績等を基に、完全週休2日の取得状況を確認するものとする。なお、1週間の定義は「着工日の曜日始まり」を基本とし、7日間に満たない週は除くものとする。</p>	道路名	予定時期	車線規制可能時間帯	摘要	北上市道6002034番線 (和賀仙人トンネル直上部)	協議完了～工事完了	終日	トンネル東側坑口部 トンネル掘削時	道路名	予定時期	通行止め可能時間帯	摘要	西和賀町道285小繫沢6号線 (川尻本線外盛土場進入路)	協議完了～ 工事完了	終日	土砂運搬時	北上市道6013329番線 北上市道6013330番線 北上市道6013845番線	土押え工、擁壁工他 施工時	北上市道6013846番線 (岩沢工事用道路)	擁壁工他施工時			訂正
道路名	予定時期	車線規制可能時間帯	摘要																																												
北上市道6002034番線	協議完了～工事完了	終日	トンネル工 施工時																																												
道路名	予定時期	通行止め可能時間帯	摘要																																												
西和賀町道285小繫沢6号線 (川尻本線外盛土場進入路)	協議完了～ 工事完了	終日	土砂運搬時																																												
北上市道6013329番線 北上市道6013330番線 北上市道6013845番線			土押え工、擁壁工他 施工時																																												
北上市道6013846番線 (岩沢工事用道路)			擁壁工他施工時																																												
道路名	予定時期	車線規制可能時間帯	摘要																																												
北上市道6002034番線 (和賀仙人トンネル直上部)	協議完了～工事完了	終日	トンネル東側坑口部 トンネル掘削時																																												
道路名	予定時期	通行止め可能時間帯	摘要																																												
西和賀町道285小繫沢6号線 (川尻本線外盛土場進入路)	協議完了～ 工事完了	終日	土砂運搬時																																												
北上市道6013329番線 北上市道6013330番線 北上市道6013845番線			土押え工、擁壁工他 施工時																																												
北上市道6013846番線 (岩沢工事用道路)			擁壁工他施工時																																												

対象	誤	正	備考																																						
特記仕様書 75頁	<p>(3) 施工 除雪工の施工は、工事用進入路等が積雪により工事用車両の通行帯の確保及びスリップ等の懸念がある場合に行うものとし、運転時間等を記録した報告書を監督員に提出するものとする。</p> <p>(4) 数量の検測 除雪工の数量の検測は、監督員が認めた設計数量（台・h）及び（人・h）で行うものとする。</p> <p>(5) 支払 除雪工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1台・h又は1人・h当りの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う除雪又は除雪補助等除雪工の施工に要する労力、機械器具等本工事を完成させるために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。</p> <table border="1" data-bbox="504 714 1424 913"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特一（14） 除雪工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>台・h</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>台・h</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>人・h</td> </tr> </tbody> </table> <p>28-26 調査ボーリング工</p> <p>(1) 定義 調査ボーリング工とは、設計図書及び監督員の指示に従ってトンネル掘削に先行し掘削土の重金属の含有を確認することを主たる目的とし、ボーリング機械により土質調査や地質状況の確認を行うためにコア採取を実施し、化学分析試験を実施するものをいう。なお、調査ボーリング工については専門の試験機関に外注することを義務付けるものである。</p> <p>(2) 種別 調査ボーリング工の単価表の項目の種別は、下記のとおりとする。</p> <table border="1" data-bbox="504 1218 1424 1554"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>区分内容</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調査ボーリング工 先行ボーリング A</td> <td>STA48+65～STA80+65</td> <td>削孔角度：水平</td> </tr> <tr> <td>調査ボーリング工 詳細分析試験</td> <td>平成14年環境省告示第18号（制定：平成15年3月6日、改正及び一部改正含む）及び、第19号（制定：平成15年3月6日、改正及び一部改正含む）に定める方法に準拠して実施する試験</td> <td>先行ボーリング Aより採取した試料により試験を実施</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 作業内容 1) 先行ボーリング Aの実施は、調査等共通仕様書3-5「調査ボーリング」の規定に従うものとする。</p> <p style="text-align: center;">75</p>	単価表の項目	検測の単位	特一（14） 除雪工		A	台・h	B	台・h	C	人・h	単価表の項目	区分内容	摘要	調査ボーリング工 先行ボーリング A	STA48+65～STA80+65	削孔角度：水平	調査ボーリング工 詳細分析試験	平成14年環境省告示第18号（制定：平成15年3月6日、改正及び一部改正含む）及び、第19号（制定：平成15年3月6日、改正及び一部改正含む）に定める方法に準拠して実施する試験	先行ボーリング Aより採取した試料により試験を実施	<p>(3) 施工 除雪工の施工は、工事用進入路等が積雪により工事用車両の通行帯の確保及びスリップ等の懸念がある場合に行うものとし、運転時間等を記録した報告書を監督員に提出するものとする。</p> <p>(4) 数量の検測 除雪工の数量の検測は、監督員が認めた設計数量（台・h）及び（人・h）で行うものとする。</p> <p>(5) 支払 除雪工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1台・h又は1人・h当りの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う除雪又は除雪補助等除雪工の施工に要する労力、機械器具等本工事を完成させるために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。</p> <table border="1" data-bbox="1721 714 2641 913"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特一（14） 除雪工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>台・h</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>台・h</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>人・h</td> </tr> </tbody> </table> <p>28-26 調査ボーリング工</p> <p>(1) 定義 調査ボーリング工とは、設計図書及び監督員の指示に従ってトンネル掘削に先行し掘削土の重金属の含有を確認することを主たる目的とし、ボーリング機械により土質調査や地質状況の確認を行うためにコア採取を実施し、化学分析試験を実施するものをいう。なお、調査ボーリング工については専門の試験機関に外注することを義務付けるものである。</p> <p>(2) 種別 調査ボーリング工の単価表の項目の種別は、下記のとおりとする。</p> <table border="1" data-bbox="1721 1197 2700 1533"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>区分内容</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調査ボーリング工 先行ボーリング A</td> <td>①STA48+83.8～STA70+63.8 ②STA70+80.0～STA71+80.0</td> <td>削孔角度：水平</td> </tr> <tr> <td>調査ボーリング工 詳細分析試験</td> <td>平成14年環境省告示第18号（制定：平成15年3月6日、改正及び一部改正含む）及び、第19号（制定：平成15年3月6日、改正及び一部改正含む）に定める方法に準拠して実施する試験</td> <td>先行ボーリング Aより採取した試料により試験を実施</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 作業内容 1) 先行ボーリング Aの実施は、調査等共通仕様書3-5「調査ボーリング」の規定に従うものとする。</p> <p style="text-align: center;">75</p>	単価表の項目	検測の単位	特一（14） 除雪工		A	台・h	B	台・h	C	人・h	単価表の項目	区分内容	摘要	調査ボーリング工 先行ボーリング A	①STA48+83.8～STA70+63.8 ②STA70+80.0～STA71+80.0	削孔角度：水平	調査ボーリング工 詳細分析試験	平成14年環境省告示第18号（制定：平成15年3月6日、改正及び一部改正含む）及び、第19号（制定：平成15年3月6日、改正及び一部改正含む）に定める方法に準拠して実施する試験	先行ボーリング Aより採取した試料により試験を実施	訂正
単価表の項目	検測の単位																																								
特一（14） 除雪工																																									
A	台・h																																								
B	台・h																																								
C	人・h																																								
単価表の項目	区分内容	摘要																																							
調査ボーリング工 先行ボーリング A	STA48+65～STA80+65	削孔角度：水平																																							
調査ボーリング工 詳細分析試験	平成14年環境省告示第18号（制定：平成15年3月6日、改正及び一部改正含む）及び、第19号（制定：平成15年3月6日、改正及び一部改正含む）に定める方法に準拠して実施する試験	先行ボーリング Aより採取した試料により試験を実施																																							
単価表の項目	検測の単位																																								
特一（14） 除雪工																																									
A	台・h																																								
B	台・h																																								
C	人・h																																								
単価表の項目	区分内容	摘要																																							
調査ボーリング工 先行ボーリング A	①STA48+83.8～STA70+63.8 ②STA70+80.0～STA71+80.0	削孔角度：水平																																							
調査ボーリング工 詳細分析試験	平成14年環境省告示第18号（制定：平成15年3月6日、改正及び一部改正含む）及び、第19号（制定：平成15年3月6日、改正及び一部改正含む）に定める方法に準拠して実施する試験	先行ボーリング Aより採取した試料により試験を実施																																							

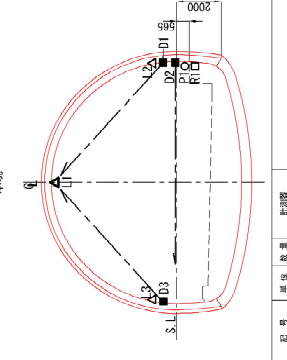
和賀仙人トンネル計測工割付図(3)
(I期線)

84 / 135

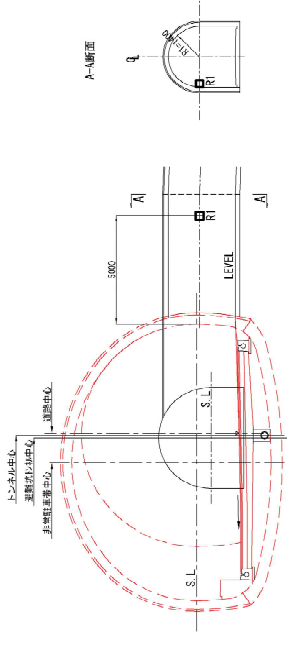


測点	距離	標高	備考
51+77	0	100.00	
51+80	3	100.00	
51+83	6	100.00	
51+86	9	100.00	
51+89	12	100.00	
51+92	15	100.00	
51+95	18	100.00	
51+98	21	100.00	
52+01	24	100.00	
52+04	27	100.00	
52+07	30	100.00	
52+10	33	100.00	
52+13	36	100.00	
52+16	39	100.00	
52+19	42	100.00	
52+22	45	100.00	
52+25	48	100.00	
52+28	51	100.00	
52+31	54	100.00	
52+34	57	100.00	
52+37	60	100.00	
52+40	63	100.00	
52+43	66	100.00	
52+46	69	100.00	
52+49	72	100.00	
52+52	75	100.00	
52+55	78	100.00	
52+58	81	100.00	
52+61	84	100.00	
52+64	87	100.00	
52+67	90	100.00	
52+70	93	100.00	
52+73	96	100.00	
52+76	99	100.00	
52+79	102	100.00	
52+82	105	100.00	
52+85	108	100.00	
52+88	111	100.00	
52+91	114	100.00	
52+94	117	100.00	
52+97	120	100.00	
53+00	123	100.00	
53+03	126	100.00	
53+06	129	100.00	
53+09	132	100.00	
53+12	135	100.00	
53+15	138	100.00	
53+18	141	100.00	
53+21	144	100.00	
53+24	147	100.00	
53+27	150	100.00	
53+30	153	100.00	
53+33	156	100.00	
53+36	159	100.00	
53+39	162	100.00	
53+42	165	100.00	
53+45	168	100.00	
53+48	171	100.00	
53+51	174	100.00	
53+54	177	100.00	
53+57	180	100.00	
53+60	183	100.00	
53+63	186	100.00	
53+66	189	100.00	
53+69	192	100.00	
53+72	195	100.00	
53+75	198	100.00	
53+78	201	100.00	
53+81	204	100.00	
53+84	207	100.00	
53+87	210	100.00	
53+90	213	100.00	
53+93	216	100.00	
53+96	219	100.00	
53+99	222	100.00	
54+02	225	100.00	
54+05	228	100.00	
54+08	231	100.00	
54+11	234	100.00	
54+14	237	100.00	
54+17	240	100.00	
54+20	243	100.00	
54+23	246	100.00	
54+26	249	100.00	
54+29	252	100.00	
54+32	255	100.00	
54+35	258	100.00	
54+38	261	100.00	
54+41	264	100.00	
54+44	267	100.00	
54+47	270	100.00	
54+50	273	100.00	
54+53	276	100.00	
54+56	279	100.00	
54+59	282	100.00	
54+62	285	100.00	
54+65	288	100.00	
54+68	291	100.00	
54+71	294	100.00	
54+74	297	100.00	
54+77	300	100.00	

計測断面図 S+1200
本坑



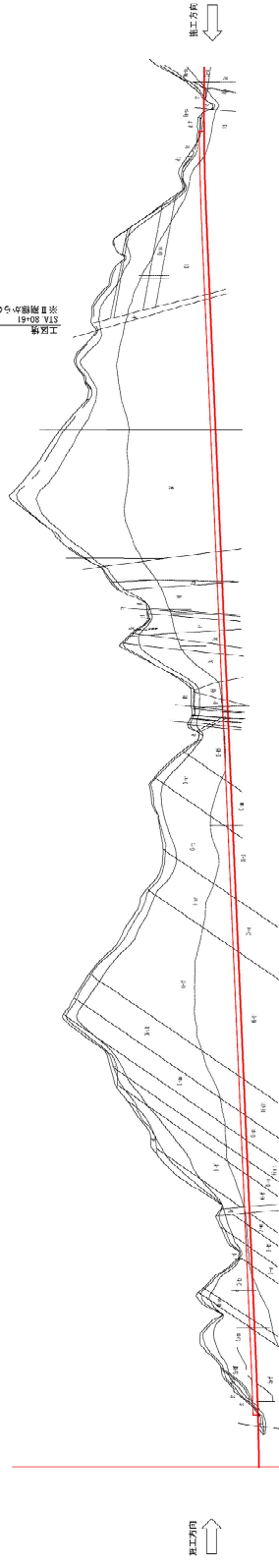
計測項目	記号	単位	精度	計測回数	計測方法
トンネル中心	○	mm	±1	3	レーザー測距計
トンネル半径	△	mm	±1	3	レーザー測距計
トンネル断面	□	mm	±1	1	測距計
トンネル傾斜	◇	mm	±1	1	測距計



計測項目	記号	単位	精度	計測回数	計測方法
トンネル中心	○	mm	±1	3	レーザー測距計
トンネル半径	△	mm	±1	3	レーザー測距計
トンネル断面	□	mm	±1	1	測距計
トンネル傾斜	◇	mm	±1	1	測距計

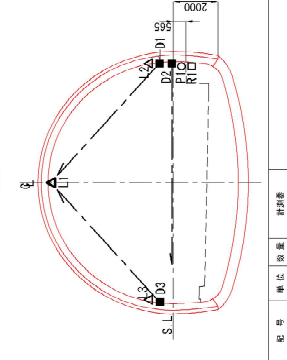
和賀仙人トンネル計測工割付図(3)
(I期線)

84 / 135

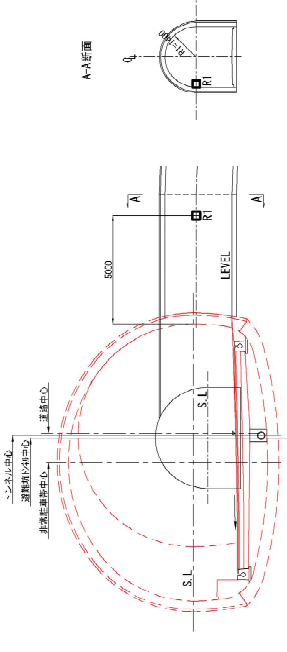


測点	距離	標高	備考
51+77	0	100.00	
51+80	3	100.00	
51+83	6	100.00	
51+86	9	100.00	
51+89	12	100.00	
51+92	15	100.00	
51+95	18	100.00	
51+98	21	100.00	
52+01	24	100.00	
52+04	27	100.00	
52+07	30	100.00	
52+10	33	100.00	
52+13	36	100.00	
52+16	39	100.00	
52+19	42	100.00	
52+22	45	100.00	
52+25	48	100.00	
52+28	51	100.00	
52+31	54	100.00	
52+34	57	100.00	
52+37	60	100.00	
52+40	63	100.00	
52+43	66	100.00	
52+46	69	100.00	
52+49	72	100.00	
52+52	75	100.00	
52+55	78	100.00	
52+58	81	100.00	
52+61	84	100.00	
52+64	87	100.00	
52+67	90	100.00	
52+70	93	100.00	
52+73	96	100.00	
52+76	99	100.00	
52+79	102	100.00	
52+82	105	100.00	
52+85	108	100.00	
52+88	111	100.00	
52+91	114	100.00	
52+94	117	100.00	
52+97	120	100.00	
53+00	123	100.00	
53+03	126	100.00	
53+06	129	100.00	
53+09	132	100.00	
53+12	135	100.00	
53+15	138	100.00	
53+18	141	100.00	
53+21	144	100.00	
53+24	147	100.00	
53+27	150	100.00	
53+30	153	100.00	
53+33	156	100.00	
53+36	159	100.00	
53+39	162	100.00	
53+42	165	100.00	
53+45	168	100.00	
53+48	171	100.00	
53+51	174	100.00	
53+54	177	100.00	
53+57	180	100.00	
53+60	183	100.00	
53+63	186	100.00	
53+66	189	100.00	
53+69	192	100.00	
53+72	195	100.00	
53+75	198	100.00	
53+78	201	100.00	
53+81	204	100.00	
53+84	207	100.00	
53+87	210	100.00	
53+90	213	100.00	
53+93	216	100.00	
53+96	219	100.00	
53+99	222	100.00	
54+02	225	100.00	
54+05	228	100.00	
54+08	231	100.00	
54+11	234	100.00	
54+14	237	100.00	
54+17	240	100.00	
54+20	243	100.00	
54+23	246	100.00	
54+26	249	100.00	
54+29	252	100.00	
54+32	255	100.00	
54+35	258	100.00	
54+38	261	100.00	
54+41	264	100.00	
54+44	267	100.00	
54+47	270	100.00	
54+50	273	100.00	
54+53	276	100.00	
54+56	279	100.00	
54+59	282	100.00	
54+62	285	100.00	
54+65	288	100.00	
54+68	291	100.00	
54+71	294	100.00	
54+74	297	100.00	
54+77	300	100.00	

計測断面図 S+1200
本坑



計測項目	記号	単位	精度	計測回数	計測方法
トンネル中心	○	mm	±1	3	レーザー測距計
トンネル半径	△	mm	±1	3	レーザー測距計
トンネル断面	□	mm	±1	1	測距計
トンネル傾斜	◇	mm	±1	1	測距計



計測項目	記号	単位	精度	計測回数	計測方法
トンネル中心	○	mm	±1	3	レーザー測距計
トンネル半径	△	mm	±1	3	レーザー測距計
トンネル断面	□	mm	±1	1	測距計
トンネル傾斜	◇	mm	±1	1	測距計